

管理者が社員を取り囲み 罵声を浴びせる！

パワーハラスメントを絶対許すな！

東京第一運輸所で出勤遅延をした社員に対して、複数の管理者が取り囲み大声で罵声を浴びせるという事象が発生しました。出勤遅延はあってはならないことですが、複数の管理者が取り囲み大声で罵声を浴びせるという行為は明らかにパワーハラスメントで許されることではありません。管理者は、他の社員が見ている前で、怒鳴り散らす行為を意識的に行っているのでしょうか。他の社員に対しての見せしめとしか思えません。そのようなやり方は社員に対して恐怖心を与えるだけではないのでしょうか。これを見た他の社員はどう思うのでしょうか。「何かミスをしたら大変だ！」と考え、社員は逆に萎縮して安全安定輸送に支障が出るのではないのでしょうか。

管理者の務めは、出勤遅延やミスの再発防止のために知恵を出すことであり、そのためには原因やその背後要因等をしっかり見定めることが重要です。会社は事故やミスが不幸にして発生した場合、『責任追及より原因究明』の姿勢で臨むべきです。複数の管理者で社員を取り囲み、罵声を浴びせるという行為は明らかに職場を暗くし、社員のやる気をなくするものです。

私たちJR東海労新幹線地本は、社員の人権をも踏みこむような会社管理者の行為に強く抗議します！

私たち新幹線地本は、管理者のパワーハラスメントを許さず、安全で明るく働きやすい職場環境を目指し闘いを進めていきます。

